

大人の発達障害を理解する

～ 青年期・成人期の特性 ～

「単純なミスを繰り返す」「遅刻や忘れ物が多い」「他人とのコミュニケーションが苦手」・・・そんな悩みや生きづらさは、発達障害が背景にあるかもしれません。発達障害に子供のころは気づかずに過ごし、大人になってから周囲に適応しづらくなって気づく場合もあります。大人の発達障害について、一緒に考えてみましょう。

日時

令和6年 3月 2日(土)
午後 1時 30分～3時30分

場所

上富良野町保健福祉総合センターかみん
多目的ホール

講師

市立旭川病院 精神神経科統括診療部長
精神科医 武井 明 氏

申込不要です。当日会場に直接お越し下さい。

講師の紹介 旭川医科大学大学院修了。同大学保健管理センター講師を経て、現在、市立旭川病院精神神経科統括診療部長。発達障害や思春期の患者さんを主に診察している。日本児童青年精神医学会認定医。著書に「ビミョーな子どもたち 精神科思春期外来」(日本評論社)など。